

令和6年度における文化芸術振興関連施策（実績）

山口県文化芸術振興条例に基づき、「やまぐち文化芸術振興プラン」に掲げる文化芸術の振興のための取組を推進し、多様な主体と連携しながら、本県の「文化力」の向上に努めた。

1 やまぐちの文化資源を活かした「文化観光」の推進

①【重点】多彩な文化資源を活かした交流の拡大

美術館等を核とした文化施設による交流の促進や、文化芸術とスポーツ・観光の連携、文化財の積極的な保存・活用等の取組の推進により、交流の拡大を図る。

■山口きらら文化芸術体験交流事業の実施

【決算額：12,063 千円】

概要	若者層に関心の高いダンスイベントと県内の文化芸術団体等によるワークショップの併催による文化芸術体験交流イベント『ダンス☆オン☆きらら』を開催
内容	開催日：令和6年12月15日（日） 10時～16時 場 所：山口きらら博記念公園 やまぐち富士商ドーム 来場者：約5,500人  ◇ダンスイベント ジャンルを問わず、ビギナーから上級者までダンスを披露するステージイベントの実施で、発表・観覧の機会を創出 ○参 加 チ ー ム：75チーム ○ゲストダンサー：川本アレクサンダー、BBOY Wacky、THE D Soraki、hana ◇きらら文化部活動ゾーン 文化芸術活動に親しむ機会を提供する体験型ワークショップ等の実施 ○参加ブース：13ブース（詩吟体験、生け花展示、バルーンアート等）  

■「持続可能な文化財」による文化観光推進事業の実施 【決算額：68,368 千円】

概要

本県の多彩な文化財を、これまでの保存活用にとどまらず、新たな観光素材として磨き上げ、最大限に活かすことで誘客の拡大を図り、「持続可能な文化財」による文化観光を推進

内容

◇「持続可能な文化財」の創出に向けた文化財磨き上げ事業

○活用計画に基づいた文化財の磨き上げ

・令和5年度に作成した活用計画に基づき観光コンテンツの造成・検証

・東部地域におけるモデル事業者募集（1事業者選定）

[モデル事業活用文化財（6事業者）]

	モデル事業活用文化財	所在地
1	玉椿旅館（国登録有形文化財）	下関市
2	菊屋家住宅（国指定重要文化財）	萩市
3	熊谷家住宅（国指定重要文化財）	萩市
4	旧毛利家本邸（国指定重要文化財）、毛利氏庭園（国指定名勝）	防府市
5	赤崎神社奉納芸能（県指定無形民俗文化財等）、赤崎神社楽棧敷（国指定重要有形民俗文化財）	長門市
6	柳井市古市金屋伝統的建造物群保存地区（国重要伝統的建造物群保存地区）	柳井市

○お試し体験会の実施

観光コンテンツのお試し体験会を実施し、利用者の声や課題等を把握







・活用計画のブラッシュアップ

・新たな環境整備等への支援

○文化財の活用に必要な機能維持（修理、整備等）

対象：国指定文化財（瑠璃光寺五重塔ほか14件）及び県指定文化財（極楽寺薬師堂ほか1件）

◇文化財の情報発信・理解増進

○デジタルを活用した情報発信

○文化財を活用したふるさと学習の推進

学校対象の文化財講座：9校（383名）実施

◇瑠璃光寺五重塔の受入環境整備

○外壁シートの一部を透明化及び夜間照明

○モニターによる改修作業等の公開

■第66回中国・四国ブロック民俗芸能大会開催事業

【決算額：4,438千円】

概要	中国・四国地方各地の貴重な民俗芸能を公開し、その鑑賞を通して、民俗芸能の保存・振興、文化の交流、地域の文化振興等を図る。
内容	開催日：令和6年10月27日（日） 場 所：周南市文化会館 主 催：第66回中国・四国ブロック民俗芸能大会実行委員会、山口県、周南市 内 容：民俗芸能の公演・体験等 出 演：本県2団体、本県以外の各県1団体計10団体 参加者：出演者200名程度 来場者400名程度



■美術館を核とした地域連携プロジェクトの展開

【決算額：4,509千円】

（やまぐち文化プログラム推進事業※の一部）

※ 県・市町・関係機関等が連携し、美術館を核とした地域連携による取組や地域文化を支える人材の育成支援・活躍機会の創出等、多彩な文化資源を活かしたプログラムを展開するもの

概要	県立美術館2館を核に、美術館魅力発信プロジェクトを展開
内容	◇県立美術館 『HEART』（2月27日～3月16日） 【参加者数4,810人】 美術館と街とをつなぐアート・プロジェクトを地域交流イベントとして開催 ＜実施体制＞ミュージアム・タウン・ヤマグチ実行委員会 ○アーティスト交流企画 ・「キノコヲツクル in 山口県美」（3月8日） 陶芸家・金子司氏による、きのこをモチーフにして皿や置物を制作するワークショップを開催 ○山口市中心商店街の地域交流スペースを活用した企画 ・「カネコのキノコ」展 陶芸家・金子司氏の萩焼の陶土で作られたキノコなどの作品をはじめ、県美展で受賞した過去の作品も展示 ○アート・マート・ギャラリー ・近年の山口県美術展覧会の受賞作家の作品をミュージアムショップで展示・販売 参加作家数 20人、出品数 246点



	◇萩美術館・浦上記念館 『ミュージアム・タウン@H a g i』（3月18日～30日）【参加人数 1,356人】 アートを活用した地域づくりやワークショップを介した交流促進を目的とした地域密着型イベント ＜実施体制＞萩美まちなか交流実行委員会 ○ミュージアム・フェスタ（3月23日） ・映画上映 （北斎とその娘・お栄を描いたアニメ） ・ワークショップ 「金継ぎジュエリー体験」 「浮世絵ってなあに？学芸員にきいてみよう」 「オリジナルペーパーバッグをつくろう！」 「缶バッジ・マグネットをつくろう！」 ○ミュージアムタウン萩 Vol.1 [HAGIBI × 東光寺] 萩藩毛利家の菩提である東光寺を美術館ならではの視点で紹介 ・トピック展示 「東光寺の美術と黄檗文化」 ・学芸員と巡る東光寺 ・黄檗売茶流お茶会 ・特別講演会「黄檗美術と萩・東光寺」
--	---



■総合芸術文化祭（分野別フェスティバル）の開催

概要	音楽、文芸、生活文化等、多彩な分野にわたる文化団体による文化芸術活動の発表機会（コンクール、フェスティバル、展示会等）を設けるとともに、県民の文化芸術活動への参加を促進
内容	＜実施体制＞やまぐち文化プログラム実行委員会 開催時期：4月～3月（県内各地） 参加者数：20,986人

【分野別フェスティバル】

	行事名（主催者）	開催日	開催地等	参加者数（人）
1	山口県ダンスフェスティバル （山口県ボールルームダンス連盟）	4月21日	新南陽ふれあいセンター （周南市）	150
2	第31回山口県民謡コンクール大会 （山口県民謡連盟）	6月30日	防府市佐波公民館 （防府市）	27
3	はじめてのピラティス&ジャズダンスワークショップ （山口県ジャズダンス振興会）	7月21日	不二輸送機ホール （山陽小野田市）	83
4	第63回全日本吹奏楽コンクール山口県大会 （山口県吹奏楽連盟）	7月27日～29日 8月2日～4日	シンフォニア岩国（岩国市） 周南市文化会館（周南市）	10,527

5	第79回合唱コンクール山口県大会 (山口県合唱連盟)	8月11日	萩市民館 (萩市)	1,400
6	いけばな展 (山口県いけばな作家協会)	9月 6日～ 9日	スターピアくだまつ (下松市)	1,310
7	第72回山口県川柳大会 (山口県川柳協会)	9月14日	周南市学び・交流プラザ (周南市)	99
8	第37回全日本マーチングコンテスト山口県大会 (山口県マーチングバンド連盟)	9月22日	やまぐちリフレッシュパーク (山口市)	587
9	第42回山口県書道連盟展 (山口県書道連盟)	9月28日～29日	防府地域交流センター アスピラート(防府市)	662
10	山口県邦楽大会 (山口県邦楽連盟)	10月 6日	萩市民館 (萩市)	281
11	山口県ダンスフェスティバル (山口県ボールルームダンス連盟)	10月20日	サンワーク美祢 (美祢市)	200
12	第55回山口県母のコーラスフェスティバル (山口県母の合唱連盟)	10月20日	山口県教育会館 (山口市)	470
13	第61回山口県俳句大会 (山口県俳句作家協会)	11月10日	紙上大会 (下関市)	39
14	第63回山口県演劇祭 (山口県演劇協会)	11月17日	岩国市民文化会館 (岩国市)	143
15	第60回山口県歌人協会短歌大会 第25回 日本歌人クラブ中国ブロック大会in山口 やま ぐち2024短歌大会 (山口県歌人協会)	11月24日	KDDI維新ホール (山口市)	169
16	第51回山口県芸術演奏会 (山口県音楽協会)	12月 1日	不二輸送機ホール (山陽小野田市)	340
17	第69回山口県交響楽団演奏会 (山口県交響楽団)	12月 8日	スターピアくだまつ (下松市)	1,017
18	第48回全日本アンサンブルコンテスト山口県大会 (山口県管楽アンサンブル連盟)	12月22、25、26日	不二輸送機ホール (山陽小野田市)	2,739
19	山口県洋舞フェスティバル(モダンダンス部門) (山口県洋舞連盟)	3月 9日	渡辺翁記念会館 (宇部市)	428
20	第19回山口県ハーモニカクラブ演奏交流会 (山口県ハーモニカクラブ)	3月16日	不二輸送機ホール (山陽小野田市)	315
			合計	20,986

■その他の事業（「①【重点】多彩な文化資源を活かした交流の拡大」関係）

事業名等	事業の概要
アーティスト・イン・レジデンス事業 【秋吉台国際芸術村管理運営事業の一部】 (文化振興課)	◆国内外の若手アーティストを秋吉台国際芸術村に受け入れ、創作活動の支援及び地域交流活動を実施(滞在者数4人)

東部地域文化振興（国際交流）事業 （文化振興課）	◆県東部地域において、日米交流の促進と地域文化の振興を図るため、日米交流の深化に資する文化芸術活動に対し助成を実施（実績件数：4件）
文化財の調査指導費 【文化財調査指導費の一部】 （文化振興課）	◆文化財指定に係る調査、保存及び活用に係る指導 ・絵画「絹本着色嘯岳鼎虎像」及び歴史資料「志多里八幡宮棟札類 付 納箱」を県指定有形文化財に指定 ・県指定無形文化財「鷺流狂言」の保持者に「米本太郎」を追加認定
世界遺産の保全活用、情報発信等 【文化財調査指導費及び「持続可能な文化財」による文化観光推進事業の一部】 （文化振興課）	◆世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」の保全・活用、情報発信及び「錦帯橋」の世界文化遺産登録に向けた取組を実施 ・世界文化遺産の構成資産の修復・公開活用計画に基づく技術支援 ・「錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会」による理解増進・情報発信の取組を実施（令和6年度錦帯橋世界遺産セミナー×全国木橋サミットin岩国等）
古地図を片手にまちを歩こう推進事業 【「おいでませ ふくの国、山口」プロモーション事業の一部】 （観光プロモーション推進室）	◆古地図を片手に城下町や宿場町などを散策し、往時の街道や町並み、人々の暮らしぶりを体感することのできるガイドウォークを県下全域（島根県益田市を含む37コース）で実施 ◆「こどもや子育てにやさしい休み方改革」に対応した「やさしいコース」の造成
フィルム・コミッションによる情報発信 【「おいでませ ふくの国、山口」プロモーション事業の一部】 （観光プロモーション推進室）	◆Webサイトを活用した情報発信 ◆全国、県内市町のフィルム・コミッションとの連携及び情報交換
外国文化講座等の開催 【山口県国際交流協会育成事業の一部】 （国際課）	◆県内の外国人住民等を講師として外国の文化について紹介し交流する講座を開催 ・外国文化講座 等
児童生徒慶尚南道友好相互交流事業 （高校教育課）	◆交流体験を通じて、生徒の国際感覚を養うとともに、広い視野をもち、異文化を理解し尊重する態度を育成 ・山口県から高校生訪問団を慶尚南道へ派遣し、高校や文化施設等の訪問、「SDGs」に関する意見交換等を実施 開 催 日：10月29日（火）～11月1日（金） 派遣人数：山口県内の高校生12人 ・両国の高校生によるオンライン交流

古文書講座・アーカイブズウィーク開催・歴史情報発信 【文書館運営費の一部】 (学校運営・施設整備室)	◆古文書講座（4講座） ◆アーカイブズウィークの開催 ◆文書館Webサイト、SNSを活用した歴史情報発信 ◆歴史講座の開催（3回） ◆文書館研究紀要、文書館ニュースの刊行（年1回）
--	--

②【重点】地域伝統芸能の振興

デジタル技術等を活用し、地域伝統芸能に親しむ機会の創出を図る。

■デジタル技術による地域伝統芸能に親しむ機会の創出

概要	令和4年度に制作した伝統芸能体験コンテンツを活用して、保存会と連携した普及活動の展開		
内 容	○伝統芸能体験コンテンツを県内3か所に設置 《設置場所》山口ふるさと伝承総合センター、シンフォニア岩国、ルネッサながと		
	○県内のイベントで体験コーナーを開設		
	開催日	会場	体験人数
	10月27日(日)	周南市文化会館	23人
容	12月15日(日)	富士商ドーム	35人
	 		

■地域伝統芸能全国大会の成果の継承・発展（文化財体験講座） 【決算額：897千円】

概要	県内の無形民俗文化財及び無形文化財について、後継者・継承者の不在が課題となっていることから、後継者育成及び普及啓発を目的とした事業を実施し、次世代への継承を図る。
内 容	○県内に所在する文化財指定（国・県・市町）の無形民俗文化財等の保存団体による実演体験を伴う講座及び公演を実施（上限100千円/事業） ・実演体験を伴う講座の実施 5団体 ・実演体験を伴う公演の実施 3団体

③ 【重点】「錦帯橋」の世界文化遺産登録に向けた取組の推進

「錦帯橋」の世界文化遺産登録に向けた取組を推進する。

■ 錦帯橋の登録に向けた取組の推進

【決算額：1,599 千円】

概要	「錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会」（県・岩国市・関係団体設置）において、県、市及び関係団体が連携・協働して行う施策等の円滑効果的な推進や、それぞれが実施する施策等の総合調整を図る。
内 容	○令和6年度錦帯橋世界遺産セミナー × 全国木橋サミット in 岩国の開催 ・開催日：令和7年1月13日 ・会場：岩国市市民文化会館 小ホール ・内容：講演：「木橋の魅力と錦帯橋」講師 渡辺 浩（福岡大学教授） 有識者によるパネルディスカッション ○東京ゲームショウ2024でのPR活動の実施 ・開催日：令和6年9月28日、29日 ・会場：幕張メッセ（千葉県） ・内容：岩国市出展ブース内で錦帯橋の世界遺産登録に向けた取組等をPR   ○パネル展示によるPR ・錦帯橋の価値や魅力を発信するため県内4カ所でパネル展を実施   ○啓発資材の作製 ・イベント等での啓発資材としてクリアファイルを作成 ・若い世代の錦帯橋の認知度向上のため、PRキャラクターのデザインを更新

④ 多彩な文化資源の国内外への情報発信

本県の文化芸術を国内外へ積極的に発信する取組を強化し、県内の文化芸術の魅力向上と、文化芸術を通じた交流人口の拡大を促進する。

■ デジタル技術を活用した文化資源の魅力向上・発信

（やまぐち文化プログラム推進事業の一部）

【決算額：2,926千円】

概要	県立の美術館の主な所蔵作品を多言語解説によりオンラインで国内外へ紹介し誘客を図るとともに、来館者には展示作品以外についても大型モニターで鑑賞できる環境を整備
内容	・県立美術館の所蔵品のデジタルアーカイブ化を実施 ・やまぐちバーチャルアートミュージアムの運用 デジタル化した所蔵作品を「雪舟と雲谷派」や「浮世絵」など5つのテーマごとに展覧会形式で公開するオンライン美術館の公開（解説は英語、中国語、韓国語に対応） ・やまぐちデジタルギャラリーの運用 県立美術館2施設の所蔵作品を高精細デジタル画像で鑑賞できる大型モニターを両館に設置（解説は英語、中国語、韓国語に対応）

■ 情報誌やウェブサイト等を活用した文化芸術情報の発信

（やまぐち文化プログラム推進事業の一部）

【決算額：1,843千円】

概要	文化プログラムのコンセプトに沿った文化施設での公演や文化イベント等を「協賛事業」として認証し、ロゴマークを付与するとともに、これを付与したイベントの情報をウェブページや情報誌を通じて一元的に発信
内容	協賛事業 229件 情報発信 ○紙媒体：文化イベント情報誌「Cul-ちゃ やまぐち」 ・公立文化施設、県内観光案内所、道の駅、商業施設、金融機関、学校、県外を含む旅行会社や県内各地の宿泊施設への配布 - 年2回発行 8月(第15号)、3月(第16号) (各2万部) ○Web版：情報サイト「Cul-ちゃ やまぐち」 ・Webページの運営(令和6年度アクセス数合計：33,097件) ○自動翻訳機能を用いたホームページの多言語化 ・多言語対応(英語・中国語(簡体字・繁体字)・韓国語・スペイン語・フランス語) ○文化動画配信(Cul-Tube YAMAGUCHI) ・やまぐち文化動画配信事業「Cul-Tube YAMAGUCHI」の文化パフォーマンス動画や美術館所蔵作品の解説動画等を紹介 - 動画本数 26本(令和2年5月下旬から動画配信を順次開始) - 文化団体等 12本(作成動画6本、応募動画6本) - 美術館動画 14本(作成動画7本、萩美祭等のイベント動画7本) - 視聴回数 43,942回(令和2年5月～令和7年5月末までの全動画視聴回数)

■やまぐち文学回廊構想の推進

【決算額：225 千円】

概要	山口県の優れた文学資源を広く県内外にPRするため、「やまぐちの文学」や山口県ゆかりの文学者に関する情報を発信する。						
内容	◇「ふるさと文学ギャラリー」常設展・企画展（県立山口図書館との連携開催） ○常設展 ・「やまぐちの文学者たち」40人の作品等のパネル展示 ○企画展 <table border="1" data-bbox="323 510 1369 678"> <thead> <tr> <th>企画展テーマ</th><th>開催期間</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児玉花外と明治の詩人たち</td><td>R6.4.27 ～ R6. 8.29</td></tr> <tr> <td>船戸与一と南條範夫</td><td>R6.8.31 ～ R6.12.1</td></tr> </tbody> </table> ◇情報発信 ○県政資料館におけるパネル展示 ・詩碑・歌碑・句碑・文学碑の写真・由来などを紹介 ○情報誌、Webページ等の充実 ・情報誌「Culーちゃ やまぐち」において、「やまぐち文学巡り」と題し、「やまぐちの文学者たち」を紹介。第15号（令和6年9月発行）では、まど・みちおの紹介と各文学館等のイベント情報を紹介 ・Webページ「Culーちゃ やまぐち」において、各文学館等のイベント情報をPR ◇調査・研究事業 「やまぐちの文学者たち」に係る貴重な資料を次代につなげるため、主に閲覧困難な雑誌の調査・研究を実施 ○事前調査、資料の状況調査 ・県立大学郷土文学資料センター・県立山口図書館・中原中也記念館・山頭火ふるさと館・事務局で構成するワーキンググループによる対象の決定 ・令和6年度の調査対象は、県立山口図書館等所蔵の文芸雑誌『多島海』 ○現地調査 ・調査対象となった文献の書誌情報等を現地調査 ○整理・公表 ・対象資料の現地調査結果を分析し、目録データを作成 ○報告会（文学講座）・文学散歩 ・令和6年11月10日、サンライフ岩国にて報告会を開催（「防長文学」「山口県文学」の調査研究の成果を報告） ・併せて、文学散歩（吉香公園周辺文学碑巡り）を予定していたが、雨天のため中止 ◇会員のPR機会の創出 【実施体制】やまぐち文学回廊構想推進協議会（平成9年6月設立） 会長：中原 豊（中原中也記念館館長） 構成：本県ゆかりの文学者の顕彰団体・文学館12団体、関係8市、県関係5機関・団体	企画展テーマ	開催期間	児玉花外と明治の詩人たち	R6.4.27 ～ R6. 8.29	船戸与一と南條範夫	R6.8.31 ～ R6.12.1
企画展テーマ	開催期間						
児玉花外と明治の詩人たち	R6.4.27 ～ R6. 8.29						
船戸与一と南條範夫	R6.8.31 ～ R6.12.1						

■国民文化祭への派遣

【決算額：155千円】

概要	全国的な規模で文化活動を発表する場の提供等により、文化活動への参加意欲を喚起し、新しい芸能、文化の創造を促す。
内容	○出演団体等に対する出演経費の補助 ・旅費及び楽器等の運搬費について1／2以内を予算の範囲内で補助 【開催地】岐阜県（10月14日～11月24日） 山口県出演団体：山口県麻雀段位審査会、山口県かるた協会

■中四国文化の集いへの派遣

【決算額：62千円】

概要	中四国9県の文化交流を実施することにより、文化活動の発表機会の拡充と文化意識の一層の高揚を図る。また、県域の歴史と風土から生まれた伝統文化を受け継ぐとともに、地域文化の活性化と文化団体相互の交流促進を図る。
内容	○出演団体に対する出演経費の補助 ・旅費及び楽器等の運搬費について1／2以内を予算の範囲内で補助 【開催地】島根県（11月4日） 山口県出演団体：上野神楽舞保存会

■その他の事業（「④多彩な文化資源の国内外への情報発信」関係）

事業名等	事業の概要
県立文化施設における取組 【各県立文化施設の管理運営事業の一部】 （文化振興課） （学校運営・施設整備室）	◆情報誌の発行等 ・県立美術館：「天花」年2回発行 ・県立萩美術館・浦上記念館：「萩」年4回発行 ・県立山口博物館： 「山口県立山口博物館だより」年10回発行 「バーチャル山口博物館」の充実 ・シンフォニア岩国：「ひびき」年6回発行 ・秋吉台国際芸術村：「秋吉台国際芸術村通信-AIAV News-」年4回発行 ・ルネッサながと：「イベントラインナップ」年1回発行 ホームページ、SNSを活用した情報発信
世界遺産「明治日本の産業革命遺産」インタープリテーションの推進 【文化財調査指導費及び「持続可能な文化財」による文化観光推進事業の一部】 （文化振興課）	◆23の構成資産で効果的で一貫したインタープリテーション（理解増進・情報発信）の取組を実施 ・登録10周年に向けた広報活動（ミステリー小説の製作・公開、ノベルティグッズの製作） ・ガイド研修会（10月24日、25日） ・パネル展（6月17日～6月28日：県庁1階エントランスホール）等
世界遺産の保全活用、情報発信等 【文化財調査指導費及び「持続可能な文化財」による文	◆世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」の保全・活用、情報発信及び「錦帯橋」の世界文化遺産登録に向けた取組を実施 ・世界文化遺産の構成資産の修復・公開活用計画に基づ

化観光推進事業の一部】 〔再掲〕 (文化振興課)	く技術支援 ・「錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会」による理解増進・情報発信の取組を実施（令和6年度錦帯橋世界遺産セミナー×全国木橋サミットin岩国等）
ホームページ、SNSによる 情報発信等 (文化振興課)	◆文化振興課ホームページ「やまぐちの若き芸術家たち」による情報発信 ・国内外で活躍する山口県ゆかりの若手芸術家の情報を収集し、活動を紹介 ◆SNSによる情報発信 ・情報の拡散性が高いSNSを活用し、幅広い世代に向けて、本県の旬な文化情報を発信
伝統工芸品情報発信等支援事業 (観光プロモーション推進室)	◆伝統的工芸品月間国民会議全国大会への出展 毎年11月を「伝統的工芸品月間」と定め、伝統的工芸品月間国民会議、同地区大会、図画・作文コンクール等、全国規模の記念式典、各種催事等に参加 ・会 場：石川県政記念しいのき迎賓館、21世紀美術館等（石川県） ・開催日：令和6年11月8日～11月10日 ◆全国伝統的工芸品展 大都市圏における伝統的工芸品の普及並びに需要開拓を目的として、東京等で開催される伝統的工芸品展において展示・即売及び制作実演を実施 【関西】 ・会 場：阪急うめだ本店 ・開催日：令和6年7月17日～7月22日 【関東】 ・会 場：松屋銀座 ・開催日：令和7年2月19日～2月24日

《取組の評価》（「1 やまぐちの文化資源を活かした「文化観光」の推進」関係）

- 山口きらら博記念公園において開催した文化芸術体験交流イベント『ダンス☆オン☆きらら2025』では、若者を中心としたダンスの発表の場と、詩吟や生け花などの文化芸術のワークショップを「部活動」の名称で併催することで、幅広い世代による文化芸術の交流を促進した。当日は約5,500人の来場があり、県民の文化芸術体験機会の創出や部活動の地域移行についての意識の浸透につながった。
- 文化財を活用した観光コンテンツ造成の5つのモデル事業では、令和5年度に作成したそれぞれの活用計画に基づき、お試し体験会を実施し、利用者の声や課題等を把握した。その結果をもとに専門家等のコンサルティングを行い、活用計画のブラッシュアップを図った。また、東部地域におけるモデル事業者を追加で選定するなど、全県的な文化観光の推進に向けて事業を展開した。
- 周南市文化会館において開催した第66回中国・四国ブロック民俗芸能大会では、中国・四国地方の10団体が各地の貴重な民俗芸能を公開し、その鑑賞を通して、民俗芸能の保存・振興、文化の交流、地域の文化振興等を促進した。
- 美術館を核に周辺施設や商店街など地域と連携したアートイベントを実施し、美術館への誘客拡大や地域のにぎわいを創出した。
- 総合文化祭（分野別フェスティバル）では、昨年度に引き続き、参加者数が2万人を超え、県民の文化芸術活動への参加機会を広く提供した。
- 「令和6年度錦帯橋世界遺産セミナー × 全国木橋サミットin岩国」の開催や東京ゲームショウ2024へのブース出展などにより、県外への錦帯橋の有する価値についての理解増進・錦帯橋の認知度の向上につながった。
- ・美術館所蔵品のデジタルアーカイブ化を継続実施し、「やまぐちデジタルギャラリー」の充実を図ることで、デジタル技術を活用した美術館の魅力発信を行った。
- ・文化イベント情報誌「Cul-ちゃ やまぐち」の配布及び同誌Web版による多言語化、「やまぐちバーチャルアートミュージアム」やSNS等の活用により、本県が誇る多彩な文化資源の魅力を国内外に情報発信するとともに、文化芸術活動への県民参加を促進した。
- ・今後とも、美術館等を核とした文化施策や、文化芸術とスポーツ・観光の連携、文化財の積極的な保存・活用など、多彩な文化資源を活かした取組の推進により、交流拡大を図る必要がある。